

岡山フィルハーモニック管弦楽団 第62回定期演奏会

第10回浜松国際ピアノコンクール優勝



おかやま国際音楽祭
Okayama International Music Festival

ジャン・チャクムル! 岡フィルと共演

トルコの新生が奏でる
感動のシヨパン



2019 **10/20** [日]

15:00開演 (14:00開場)

シヨパン/ピアノ協奏曲 第1番

ブルックナー/

交響曲 第4番「ロマンティック」

指揮: ハンスイェルク・シェレンベルガー

ピアノ: ジャン・チャクムル

入場料: S席5,000円 A席4,000円
B席3,000円 B席ユース1,000円

※「友の会」会員は20%割引。
※B席ユースは19歳以下に限る(学生証をお持ちの方は25歳未満までご購入いただけます。)
※未就学児童の入場はお断りいたします。また、小学生以上の場合には入場券が必要です。
※やむを得ない事情により、曲目、出演者が変更となる場合があります。

主催: (公財)岡山シンフォニーホール 共催: 岡山市、岡山県、山陽新聞社
協力: おかやま国際音楽祭実行委員会/(公財)岡山市スポーツ・文化振興財団
文化庁 文化庁文化芸術振興費補助金(劇場・音楽堂等機能強化推進事業)
独立行政法人日本芸術文化振興会

山陽新聞創刊140周年記念

ジャン・チャクムル! 岡フィルと共演

ジャン・チャクムル Can Çakmur

ジャン・チャクムルは、2017年スコットランド・ピアノコンクール、続く2018年第10回浜松国際ピアノコンクールにて優勝に輝いた。

1997年トルコの首都アンカラ生まれ。レイラ・ベケンシル及びアイシェ・カプタンのもとで音楽を学び始め、6年間師事した菅野潤やエムレ・シェンに多大な影響を受ける。2012年、アンカラの高校を卒業後、パリのスコラ・カントルムにてマルセラ・クルデリに師事し、2014年首席で卒業。以来、アラン・ウェイス、アリエ・ヴァルディ、クラウディオ・マルティネス＝メーナー、レスリー・ハワード、ロバート・レヴィン等多くの著名な音楽家との演奏機会に恵まれる。

これまでに母国トルコの主なコンサートホールを始め、グラスゴー、アイントホーフェン、浜松等の有数なコンサートホールにて演奏を行う。2015年の「イスタンブール・クラシック音楽フェスティバル」オープニング・コンサートのメイン・アーティストとして、サッシャ・ゲッツェル指揮ボルサン・イスタンブール・フィルハーモニー管弦楽団と協演。トマス・セナゴー、高関 健、ギュレル・アイカル、アルフォンソ・スカアーノ、イブラヒム・ヤズジュ、ホアン・ヴァルス、モデスタス・バルカウスカス等著名な指揮者との協演も果たしている。2019年は、ケンショウ・ワタナベ指揮によるロイヤル・スコティッシュ・ナショナル管弦楽団との共演が予定されている。4月にはBISレーベルからデビューCDがリリースされた。

イスタンブールにてドニゼッティ・クラシック音楽賞の「2015年ヤング・ミュージシャン賞」、また、2018年にはフランツ・リスト・ヴァイマル音楽大学より大学の国際活動への貢献によりDAAD賞を受賞。

現在ヴァイマル音楽大学のグリゴリー・グルツマン教授の指導のもと研鑽を積んでおり、同時にベルギーのダイアン・アンダーセンとの活動を継続。TUPRAS社をスポンサーに、ピアノデュオ、ペキネル姉妹が主導する若い演奏者が国際舞台で活躍することを目的とした音楽教育プロジェクト:G&S Pekinel Young Musicians on the World Stagesに選出されている。



©浜松国際ピアノコンクール

ハンスイェルク・シェレンベルガー (指揮)

Hansjörg Schellenberger

1948年生まれ。大変な音楽好きの両親の元で育ち、早くから音楽に強い興味を持った。13歳からオーボエを始め、その後、ミュンヘンとデトモルトにおいてオーボエ、指揮法、そして数学を勉強。ミュンヘンのARDコンクール(1972)を含む主要な音楽コンクールで入賞後、ケルン放響のソロ・オーボエ奏者を経て1980年から2001年夏までベルリン・フィルのソロ・オーボエ奏者を務める。退団後は、指揮者、ソリスト、教育者の仕事を中心に活躍している。

1994年から本格的な指揮活動を開始、世界各地のオーケストラから招かれている。2012年、2016年にカメラータ・ザルツブルクを率いて日本ツアーを行い絶賛された。

現在、岡山フィル首席指揮者、国際オーボエコンクール・軽井沢審査委員長、ソフィア王妃高等音楽院教授を務める。

岡山フィルハーモニック管弦楽団

1991年に開館した岡山シンフォニーホールは、国内外のアーティストから音響の素晴らしいホールとして高い評価を獲得。これを機に文化庁の補助を受けて、岡山にゆかりのあるメンバーを中心に優れた演奏者で構成された岡山県初のプロオーケストラ、岡山フィルハーモニック管弦楽団を1992年に創設。

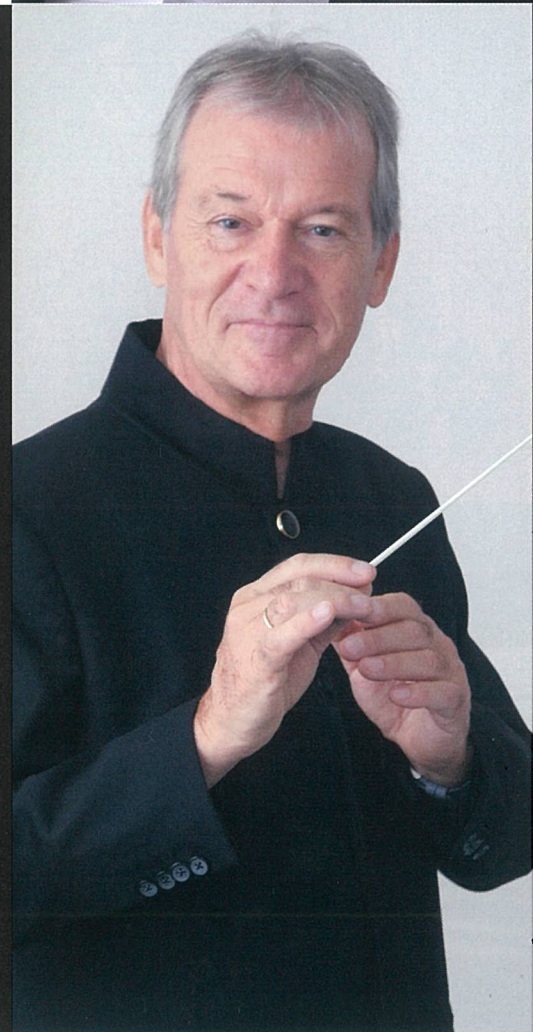
以来、世界の著名な指揮者・ソリストを迎えて開催する定期演奏会をはじめ、若い演奏家の育成事業、青少年の情操教育に資する事業、子育て支援や地元演奏団体との共演等、地域における音楽芸術振興の中心的役割を担っており、公演回数は年間100回を超えている。

また、カラヤン率いるベルリンフィル黄金期にソロオーボエ奏者としてその名を世界に刻んだ、シェレンベルガーを2013年より岡フィル初の首席指揮者に招き、さらに2017年には日本オーケストラ連盟に加盟するとともに初の首席コンサートマスターを置き、また、各パートの首席奏者を全国公募のオーディションで採用するなど岡フィル強化に取り組んでいる。

今後も岡山独自の音楽スタイルをもつ「おらがまちのオーケストラ」と皆様から誇りと愛情をいただける楽団へと成長すべく挑戦を続けている。

平成12年第1回岡山芸術文化賞グランプリ受賞
平成15年第4回福武文化奨励賞受賞
平成16年第1回マルセン文化賞受賞

平成21年度岡山県教育関係功労者表彰
平成24年山陽新聞奨励賞受賞



プレイガイド

●岡山
岡山シンフォニーホールチケットセンター 086-234-2010
岡山県音楽文化協会 086-224-6066
ぎんぎや 086-222-3244
山陽新聞社サービスセンター 086-803-8222

●倉敷
インディスク 086-422-1457
●その他
チケットびあ (139-057) 0570-02-9999
ローソンチケット (63804) 0570-084-006

岡山シンフォニーホールチケットWEB予約
<https://www.okayama-symphonyhall.or.jp/ticket-re/>
*右記QRコードからもご購入できます。

